



正面に安置してありますのは大寶寺お檀家さまの先祖代々のお位牌です。本堂にお詣りになりましたら、施餓鬼壇の正面でお焼香をして下さい。

例年のごとく二日にわたって永代經の法要をお勤め致します。永代經の法要は亡くなった方々の御靈を末永く供養し、あわせてお念仏の道場である寺が長く栄えるようにという法要です。  
本年は初日に三国町遐代寺の吉水善朗上人にご法話をいただきました。また、二日目の午後には昨年引き続き伊勢の太神楽の舞いの奉納がございます。

### 永代經法要の御案内

六月二十四日(土) 二十五日(日)

〒915-0823  
福井県越前市本町 10-2  
大寶寺  
Tel./Fax (0778) 22-1682



大正四年、山本源太夫一座の親方喜一郎氏が当地で病没しました。この時に、大寶寺の有志が墓を建立したことから、墓前と境内にて獅子舞を奉納して頂いて居ます。 H17. 6. 25 北村氏撮影

なにぶん大勢のご法名をお読みいたしますので、正確な時間をお知らせすることはできませんが、当該のお檀家につきましては、別紙にて、法名を読み上げて回向をするおおよその時間

平成十八年

### 永代經法要

○ 六月二十四日(土)

- 午前九時半～十二時 施餓鬼
- 十二時 昼食
- 午後一時半～三時半 施餓鬼
- 午後三時半～法話

○ 六月二十五日(日)

- 午前九時半～十二時 施餓鬼
- 午後十二時 昼食
- 午前一時～二時 神楽奉納
- 午後二時～四時半 施餓鬼

をお知らせいたします。ぜひお詣りいただけますよう御案内申し上げます。  
なお、野菜や果物などを少々お

### 二つの門

前任職法誉記

大寶寺の南側は地方主要道武生米ノ線であるが、昔から「河濯山通り」また、「おおみち」とよばれ親しまれていた。今は暗渠になった苑葉川が寺の西の境を流れ、橋を渡ると道はそこから狭くなり巾一間ほどであった。それが今では数度の道路拡張で主要道路の名にふさわしい広さになったが、私が小僧の頃にはうっそうたる杉林と墓地の間を巾三尺ほどの細い道があり、途中小さな門(裏門とよんだ)をくぐって、やっと「おおみち」に出ることができた。

昭和四〇年ころのころ最後の道路拡張があり、大通りの家が寺の墓地に下って来た折りにこの門は取り壊され、今は跡形もない。苑葉川の西は湿地と沼地が広がっていたが、昭和のはじめ埋め立てられて県立武生高等学校が建つなど通りが賑やかになると、交通と防火の必要性が高まり、昭和八年東側妙高寺との間の杉林を拓きさらに家を二軒買い入れて撤去し、地主との間で、永代無償使用の約束を交わした。

さらに、平成十七年、隣接する田中さんから貸地の返還と所有地の譲渡を受けて、大寶寺境内地は一段と広くなり参詣者の駐車場として利用することになった。

山門は創建以来境内地の東北の角に有るが、寛保元年(一七四一年)に再建され、今に至っている。嘉永の大火(一八五二)では類焼をまぬがれた。武生では古い建物のひとつである。しかし、今では両袖の扉が傾き、扉の金具の腐食や木材の老朽化が進み



五月三十日から宮大工志賀建設が山門の解体工事を始めました。

供え頂きたく存じます。

トピックス

太子堂お祭り

五月二十日

隣の平和町にある太子堂の祭礼を堂内で勤めました。夜は賑やかに地元歌手の演歌ショーなどが催されました。



堂内には、聖徳太子像、阿弥陀三尊佛、天神座像などが安置されています。

文殊菩薩祭礼

五月二十六日

本町奥野呉服店の北側に祭られている文殊菩薩の法要を勤めました。

家伝と利田前念仏の守護文殊菩薩が堂内に祭られています。



本堂北壁の塗り替え

五月三十日から

数年前の台風の際に一部がはがれ落ちた本堂北側の壁を塗り替えました。



しっかりと足場が組みました

御案内

平成十八年度第十七回 浄土宗福井教区檀信徒研修会

七月二日 十二時～五時半

教区檀信徒研修会が七月二日実施されます。左下参照

八百万人念佛結縁符

南無阿弥陀佛の字の御名号を写経して、法然上人御分身に納めていただくことが出来ます。ご希望の方は寺までご連絡下さい。冥加料は千円です。

越前市誕生ならびに 公会堂開館十周年記念展覧会

「いまだての華 たけふの粋」 七月七日～八月六日

この展覧会に当山から寺宝の善導大師像掛軸、阿弥陀如来立像(元本尊)、松下舞踏図屏風などが出展される予定です。

松博にまつる京都立上宝堂の双曲一作と伝えられたる以前は、大寶寺の宝物です。初期の作と伝えられたる以前は、大寶寺の宝物です。江戸初期の作と伝えられたる以前は、大寶寺の宝物です。松下舞踏図屏風の一部です。



第36回「浄土宗子供集い」の御案内

七月二十七日(木)二十八日(金)

敦賀市専安寺にて「子供集い」を開催します。対象は小学校三年生から六年生、参加費は二千元です。楽しい活動を通して仏さまの教えを学ぶことができます。問い合わせは寺までどうぞ。

こっつあんです 常識の中に潜む嘘

相撲界は外国人力士が大活躍である。彼らは一年もすると流暢な日本語を話す。一方、日本人は十年も勉強しているのにまだ英語が話せない。このことから外国人の語学学習能力に驚嘆し、日本人の語学下手を嘆く人は少なくない。先日も某ワイドショーでこのことが話題になった。いたが、ちよつと待てよ、と言いたい。飯に週に五日、毎日一時づつ英語を習う程度にしなければ、これは車の運転を習うには十分な時間である。この程度の外国語を習うには換算すればほんの三、四日である。どんな語学でもせよ、この程度の天才でもない。この程度

の人数で外国語を身につけることはあり得ない。外国人の相撲取りにとつて日本語を覚えることは副的なことなのだが、彼らは必事に迫られて朝から晩まで日本語に触れることになる。それを一年間も継続するのだから日本語が身につくのはあたりまえだ。日本人でも、移住したり留学すれば同様なことが起きる。何万年にもわたる人類の祖先の生の営みのおかげでそのような能力を持つて、人は生まれて来るからだ。学校で英語を習っても身につかないのは英語に触れる絶対量が不足していることが主因である。しかも、読み書きに偏っているのだから、多くの日本人が英語が話せないのは当然のことだ。嘘がある当たり前の思われることにも、そのことには気づくことには必ずしもやさしくなく悦應

平成18年度 第17回 浄土宗福井教区檀信徒研修会御案内

- 1 日時 平成18年7月2日(日) 12:00～17:30
- 2 会場 敦賀市原 西福寺
- 3 日程
  - 12:00 受付
  - 13:00 「法然上人御影ご分身」お練り
  - 14:00 勤行・デロレン法話 滋賀 加藤上人  
浪花節の原形となった楽器を用いた  
節つきのお説教です。
  - 16:00 「オカリナ演奏」
  - 17:00 数珠繰り念仏
  - 17:30 閉会
- 4 参加費 ￥1,000-
- 5 交通 参加者が多い場合はバスを準備します。  
敦賀駅からバスがでます。
- 6 申込 大寶寺まで別紙、またはお電話で申込んでください。 〆切 6月12日



大原山西福寺

敦賀市原にある正平23年(1368)開山の北陸の名刹です。特に書院庭園は徳川中期に造られたとされ国の名勝庭園として有名です。自然を巧みに利用した広い借景の中に極楽浄土を地上に表現しています。